

やんばる奥川の 自然環境共生型地域づくり

沖縄県 国頭村
国頭村 奥区

1 社会資本の概要

沖縄本島最北端に位置する国頭村奥集落は、ヤンバルクイナやリュウキュウヤマガメなどの天然記念物が生息する自然豊かなやんばるの森に囲まれた風光明媚な地域です。

創業 113 年目を迎える共同売店や奥区が管理運営する宿泊施設もあり、ゆいまーる（相互扶助）精神が色濃く残っています。



やんばるの大自然に育まれた奥集落のシンボル奥川

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

過疎化、高齢化などの地域課題を抱える中、地域のシンボルである二級河川奥川を活かした地域づくり活動に取り組んでいます。

毎年ゴールデンウィーク期間中に、奥川を舞台に「奥ヤンバル鯉のぼり祭り」を開催しています。当初は河川敷に鯉のぼりを掲げ地域の子供たちを楽しんでもらう程度のものでした。回を重ねる毎に地域住民がアイデアを出し合い様々なイベントを取り入れた結果、

口コミで評判が広がり、現在は河川敷が人でいっぱいになるほど県内で人気のイベントとなりました。

また、区民をはじめ国頭村や沖縄県等の関係者で「奥川自然再生協議会」を発足しました。外来種である鯉を駆除ではなくビオトープに移動させ在来生態系の保全を図り、マングローブの植林やリュウキュウ稚魚の放流等、自然再生に向けた取り組みを行いました。



祭り準備の様子



第 30 回奥ヤンバル鯉のぼり祭り



リュウキュウアユ放流会

3 活動の成果や波及効果等

昨年 30 回目となったお祭りでは 900 匹あまりの鯉のぼりを上空に掲げ、2.7 万人の来場者に奥川を楽しんでもらいました。奥ヤンバルの里がオープンしたことにより、奥区には年間を通して観光客が訪れています。

また、奥川自然再生の取組が地域の子供たちの河川環境学習への取り組みに繋がっています。



地域の子供たちによるエイサー演舞



環境学習の取組を発表する奥区の子供たち

喜びの声



受賞者

国頭村 奥区

コメント

奥区みんなで頂いた賞と大変喜んでおります。また那覇より車で 3 時間もかかるこの地域に多くの方々がお越し頂き、誠に感謝申し上げます。何度でも来たいと思ってもらえるよう、今後も活動を続け、発展していきたいと考えております。

活動の内容

- ・鯉のぼり祭り開催
- ・奥川自然再生の取組

活動の経緯

平成 2 年 「鯉のぼり祭り実行委員会」 発足
平成 11 年 宿泊施設「奥ヤンバルの里」オープン
平成 19 年 「奥川自然再生協議会」 発足

所在地

沖縄県国頭郡国頭村字奥地先

活動主体及び連絡先

国頭村 奥区 (0980-41-8446)

対象となる社会資本

二級河川 奥川
※管理者：沖縄県

